



## 第6時・第7時 【中間発表・意見交流】

- 1 ねらい  
 ◎研究内容を分かりやすく伝えたり、多様な視点で検討して考えを広げたりすることができる。
- 2 準備  
 ①教師 ○移動黒板（3台） ○タイマー  
 ②生徒 ○学習シートNo.1「学習計画・自己評価シート」（記入用） ○中間発表レポート集  
 ○学習シートNo.4「中間発表レポートシート」（記入済み）  
 ○学習シートNo.5「中間発表の進め方・説明の仕方」（参考用）  
 ○学習シートNo.6「アドバイスシート」（記入済み）  
 ○学習シートNo.7「説明用メモシート」（記入済み）
- 3 評価項目（学習活動3：観察）  
 ◎メモを用いながら研究内容を筋道立てて説明している。  
 ◎自分の考えや意見と比較しながら助言や話し合いをしている。

4 展開

学習活動	学習への支援	時間	担当	学習シート	
1. 学習計画を確認し、本時のねらい、学習の流れを知る。 【学年：一斉学習】	○前時の学習を振り返りながら題材の学習計画を再確認した後、本時の学習課題を示すことにより、本時の学習に対して見通しをもって取り組めるようにする。	5	大竹	No.1	
2. 中間発表の進め方を確認する。 【学年：一斉学習】	○学習シートNo.5を用いながら、中間発表の流れ、意見交流の仕方を確認し、活動に対して見通しがもてるようにする。 ○相手に分かりやすく説明するためのポイント(下記)を確認し、発表に生かせるようにする。 <説明の内容> ※全体的なことや大切なことを重視する。 ※説明用資料は本文と関連させる。 <説明の仕方> ※「話す速度や音量」・「間の取り方」・「アイコンタクト」に注意する。	5	↓	No.5	
3. 発表班ごとに中間発表を行う。 【学級：グループ学習】  <中間発表進め方>一人8分 ① 発表者説明（2分） ② 質問・助言（2分） ③ 自由意見発表（3分） ④ 発表者感想（30秒） ⑤ 教師の助言（30秒）	○発表者が研究内容を説明した後、班で意見交流を行うという過程を繰り返し、自分の考えや意見を深められるようにする。 ○発表、意見交流を効果的に進められるよう、司会進行と板書記録は担当教員が行う。 ○左記①の際、聞き手の生徒は発表の仕方の評価と助言の補足を学習シートNo.6に書くようにする。 ○左記②③の際、聞き手の生徒は学習シートNo.6の助言を順番に発表し、互いの考えを交換する。発表者は質問に答えたり、助言を聞いて中間発表レポート集にメモしたりする。 ○左記④の際、聞き手の生徒は発表者の感想を聞いて自分のレポートを見直すようにする。 ○左記⑤の教師の助言は、事実、意見、発表の仕方について、それぞれのよさを中心にしながらか課題も述べるようにする。	85		大竹 担任 副担	No.5 No.6 No.7 レポート集
4. 中間発表を振り返って評価し、次時への見通しをもつ。 【学級：個別学習】	○多様な視点で中間発表を振り返り、以降の学習につなげるために、三つの項目について学習シートNo.1に記入する。 ○次時は、中間発表での意見交流をもとに振り返りレポートを書くことを伝え、学習の見通しがもてるようにする。	5		↓	No.1